

- (1) **to**
「want to do」で「最もしたいこと」を表す複合文です。

- (2) **reading**
「be worth + ing」で「する価値がある」という意味になります。

- (3) **to**
「too + 形容詞 + to + 動詞」で「あまりにでできない」という意味になります。

- (4) **to**
不定詞の名詞的用法で「会議の目的」を説明します。

- (5) **to**
「persuade + 人 + to + 動詞」で「するよう説得する」という意味になります。

- (6) **to**
「have no choice but to」で「する以外に選択肢がない」という意味になります。

- (7) **There are likely to be significant changes in the near future.**
「There are likely to be」で「大きな変化がありそうである」という意味になります。

- (8) **The decision required careful consideration before being made.**
過去分詞を使った複雑な修飾構造です。「その決定は作られる前に慎重な検討が必要だった」という意味です。

- (9) **What appears to be most important to the students is to achieve high grades.**
複数の不定詞を含む複合文で、「生徒にとって最も重要に見えることはである」という意味です。

- (10) **A. The only thing we need to succeed is to keep working hard.**
「need to succeed」と「is to keep working hard」の2つの不定詞が正しいです。

- (11) **A. The paper needs to be examined by many experts.**
「need to be + 過去分詞」で受動態の必要性を表します。

- (12) **A. The building is too old to be renovated.**
「too + 形容詞 + to + be + 過去分詞」で受動態の不可能性を表します。

- (13) **A. The fact that she was able to solve this difficult problem shows how brilliant she is.**
「be able to」で不定詞の能力を表し、複雑な文構造を持つ複文です。

- (14) **We need a new approach to solve this problem.**
形容詞的用法で「この問題を解く新しいアプローチ」という意味になります。

- (15) **Whether the proposal should be accepted needs to be determined by the committee.**
「need to be + 過去分詞」で受動態の必要性を表す複合文です。